

平成 27 年 8 月 4 日

鹿児島大学病院 呼吸器内科（旧第 2 内科、旧第 3 内科）で

びまん性肺疾患の治療を受けた患者さんへ

（ 臨床研究に関する情報 ）

鹿児島大学病院呼吸器内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 びまん性肺疾患における新規バイオマーカーの検討
（後ろ向き研究）

【研究機関】 鹿児島大学病院 呼吸器・ストレスケアセンター
呼吸器内科

【研究責任者】 寒川卓哉（呼吸器内科・助教）

【研究の目的】

びまん性肺疾患の血清マーカーは、簡便で繰り返し測定できるなど、画像診断や病理診断にない有用性があります。しかし、本邦において保険適応検査として測定されている既存のバイオマーカーでの疾患特異性・存在診断・治療効果判定・予後の予測については乖離がみられ、臨床判断に迷うことも少なくありません。本研究は臨床応用可能なびまん性肺疾患の新規バイオマーカー開発が目的で

す。

【研究の方法】

通常診療において、現在および過去（平成 12 年～平成 22 年）に採取された試料および診療情報を含めて、血清、研究パラフィンブロックや凍結組織などの形で保存された病理検体を、匿名化後、血清はバイオマーカーの測定、組織は免疫組織学的ならびに分子病理学的方法で検索し、バイオマーカーとしての有用性を解析します。血清、組織は診断のために採取されたもので、すでに病理検査が済んだあとの余剰分検体を使用されます。

（診断のために採取された検体の余剰分を使用するため、本研究による患者さんへの副作用や不利益はありません。）

●対象となる患者さん

平成 12 年 1 月 1 日から平成 22 年 12 月 31 日までに呼吸器内科（旧第二内科、旧第三内科）に入院され、診断・治療を受けているびまん性肺疾患の患者さんを対象としています。

●診療録（カルテ）から利用する情報

年齢・性別、呼吸機能検査結果、血液検査結果（KL-6、SP-D、LD）、組織診断結果を情報として利用します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、文部科学省の科学研究費で実施します。企業等からの寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 呼吸器・ストレスケアセンター 呼吸器内科

助教 寒川卓哉

電話 099-275-6481 FAX 099-275-6482